

# 平成30年度 横浜市世界を目指す若者応援事業

## (個人留学による帰国報告)

### ●氏名

SAさん

### ●留学先

国/都市：米国/ノースカロライナ州

外国の高校：Riverside High School

### ●留学期間

2018年8月8日～2019年7月1日

### ●留学先での活動、留学で学んだこと

約一年間のアメリカ留学は日本で生活しては気づけなかった事や経験できなかったであろう事を、自分の目で見て自分の身体で感じることで、もう一人の新しい自分に出会えたと思います。私自身変わったと思うことは、何事にも挑戦できるようになったことです。私はアメリカの学校で友達ができるか心配だったので、入国してすぐに学校が運営するクラブチームに入りました。私が所属していたのはクロスカントリーという部活で、毎日の朝や放課後に森の中を5～6km走ります。入部した当時はついていくのが精いっぱい練習に行くのがつらい時期もありましたが、一度クロスカントリーの大会に出てみると私の辛かった気持ちは一気になくなり、仲間やほかの選手と競い合うことの楽しさを感じました。実は私は大会に出ることに否定的でしたが、勇気を振り絞って参加することで実際に走る楽しさを理解することができました。それによってその後の練習や大会にも積極的に参加するようになり、毎日走ることによって日々の自分の成長を感じることができました。そして次第に走ることはこんなに楽しいのかと気付きました。さらに、地元の大会や地方の大きな大会に個人的に応募して良い成績を残し、人生で初めて表彰状を頂きました。今でもランニングは私の趣味であり得意分野です。また、そういった機会を提供してくれたホストファミリーやコーチ達にはとても感謝しています。

私が住んでいた町には、McDonald's、Wendy's、Chick-fil-A、Chipotleを始め、他にもたくさんの種類のファストフード店が並んでいました。その中でもチキンサンドイッチ専門店のChick-fil-Aは私のお気に入り、ホストファミリーと毎週のように食べていました。ハンバーガーだけでなくチキンサンドイッチやメキシコ料理、インド料理などのファストフード店があることは、アメリカに住むうえでの魅力的な点の一つです。そして、毎日何を食べるのか選べることは生活の質の向上にもつながります。一方、日

本では McDonald's や KFC といった大企業が市場を独占しています。私は、人々が日本に住んでいながら様々なファストフードを楽しめるようになると良いと思い、将来はアメリカのファストフード店を中心に貿易商業を行いたいと考えています。約一年間の留学の経験を活かして何事にも挑戦し、日本であまり知られていないアメリカの食文化を日本に発信することが私の夢です。

